

2025 年 10 月 29 日
株式会社ベネッセ i-キャリア

27 卒学生の夏インターンシップ・オープンカンパニー参加後 実態調査 約 9 割の大学 3 年生がオープンカンパニーに参加

～大学 4 年 4 月までに就活を終えたい学生は全体の 4 割を超える～

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社の合併会社：株式会社ベネッセ i-キャリア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：風間 直樹）が運営する、[doda 発の新卒オファースービス「doda キャンパス」](#)は、「27 卒学生（大学 3 年生・修士 1 年生）夏インターンシップ※1・オープンカンパニー※1参加後 実態調査※2」を実施しましたので、結果をお知らせいたします。

※1 インターンシップは 5 日間実施、オープンカンパニーは 4 日以下開催の施策

※2 調査結果の各図表の割合は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計値が 100%にならないものがあります。

調査解説コメント（doda キャンパス編集長 三留 翔太）

本調査では、オープンカンパニーに参加した学生は全体の約 9 割、インターンシップに参加した学生は全体の 38.2%に留まるものの 35.2%だった 26 卒と比較して微増していることがわかりました。インターンシップに応募していない学生以外の回答結果を見ると、「応募したものの参加できなかった」という回答が全体約 4 割を占めることから、参加意向はあるものの、選考などにより参加が叶わなかった学生が一定数いることも考えられます。

また、「5 社以上」のインターンシップ・オープンカンパニーに参加した割合は 26 卒比で減っている一方で、夏のインターンシップ・オープンカンパニーに参加した企業のうち、選考に進もうと思った企業数を「5 社以上」と回答した学生は 26 卒比で増加しています。全体的に選考に進む企業数を厳選する傾向はあるものの、インターンシップ・オープンカンパニーに参加した企業については、企業理解などが進んだ結果、選考に進みたい意向が強まっていることが伺えます。



就活を終えたい時期については、昨年同様、「25 年 12 月まで」から「26 年 4 月まで」（大学 4 年の 4 月）の回答合計が全体の 4 割を超えていることがわかりました。

インターンシップやオープンカンパニーへの参加がその後の選考に進む確率に大きく影響することや、8 割を超える学生が大学 3 年の 9 月～12 月までには、企業からの本選考案内を受け取りたいと回答していることから、今後企業は、早期かつ適切なタイミングで採用したい学生に自社について知ってもらう機会づくりや情報提供を行うことが求められるでしょう。

調査結果サマリー

【夏インターンシップ・オープンカンパニー参加について】

- ・今夏の 1day の仕事体験などを含めたオープンカンパニーに参加した 27 卒学生は全体の 89.1%となり、26 卒比で 2.6 ポイント上昇。インターンシップに参加した学生は 38.2%。
- ・インターンシップ、オープンカンパニーに参加してよかった理由の 1 位は「志望企業のことが理解できた」(43.3%)

【本選考に向けた活動】

- ・インターンシップ、オープンカンパニーに参加した企業の選考に進もうと思った企業数は「2 社」(21.5%) が最多。「5 社」以上の回答合計が全体の 24%、26 卒の 20.9%から 3.1 ポイント上昇。
- ・これから本選考を受けようと思っている企業のうち、「5 社以上」の回答合計が 45.8%となり、26 卒の 40.4%から 5.4 ポイント上昇。
- ・大学 4 年の 4 月までに就活を終えたい学生は全体の 41.8%。

■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

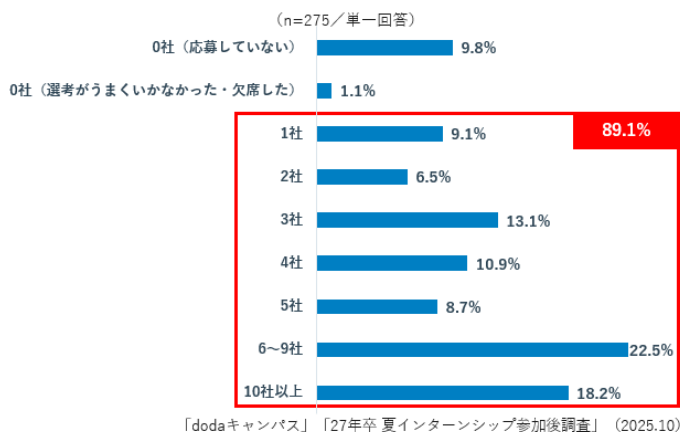
■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

主な調査結果

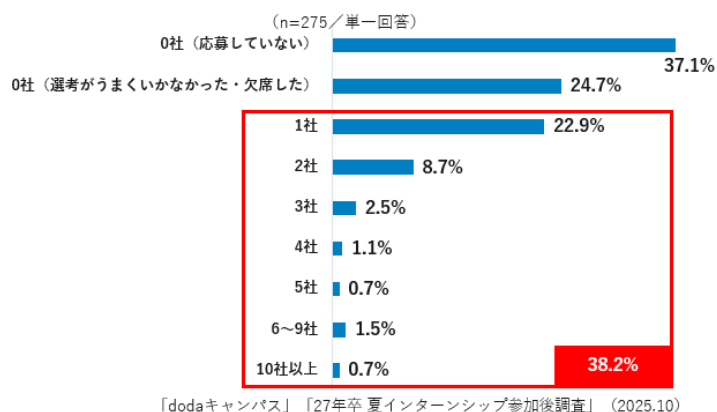
【インターンシップ・オープンカンパニー参加について】

▶インターンシップ・オープンカンパニー参加状況

【図1】夏のオープンカンパニー（4日間以下の開催）参加企業数



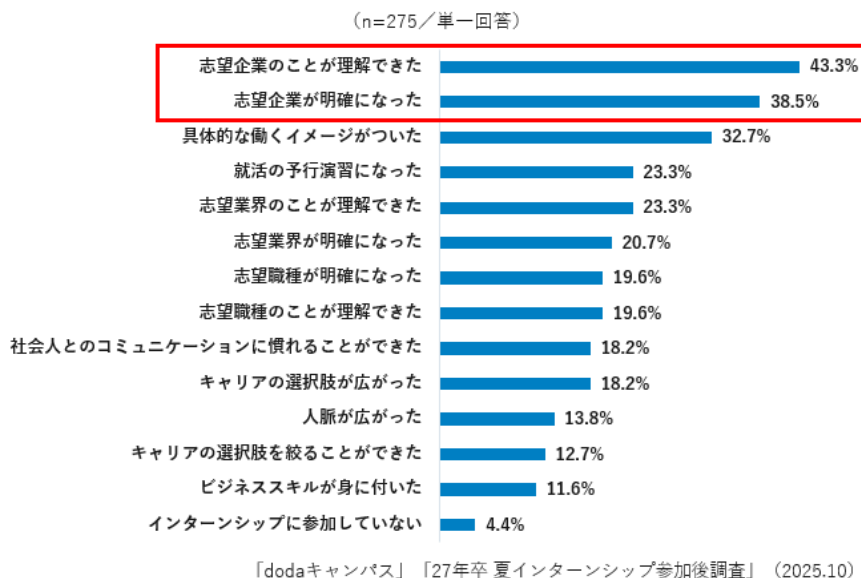
【図2】夏のインターンシップ（5日間以上の開催）参加企業数



「doda キャンパス」に登録している 27 卒学生を対象に、今夏のインターンシップ・オープンカンパニーの参加状況について聞いたところ、参加企業数が「1 社以上」と回答した割合は、1day のしごと体験などを含めたオープンカンパニーでは 89.1%、インターンシップでは 38.2%でした。

▶インターンシップ・オープンカンパニーに参加してよかった理由

【図3】夏インターンシップ・オープンカンパニーに参加してよかった理由

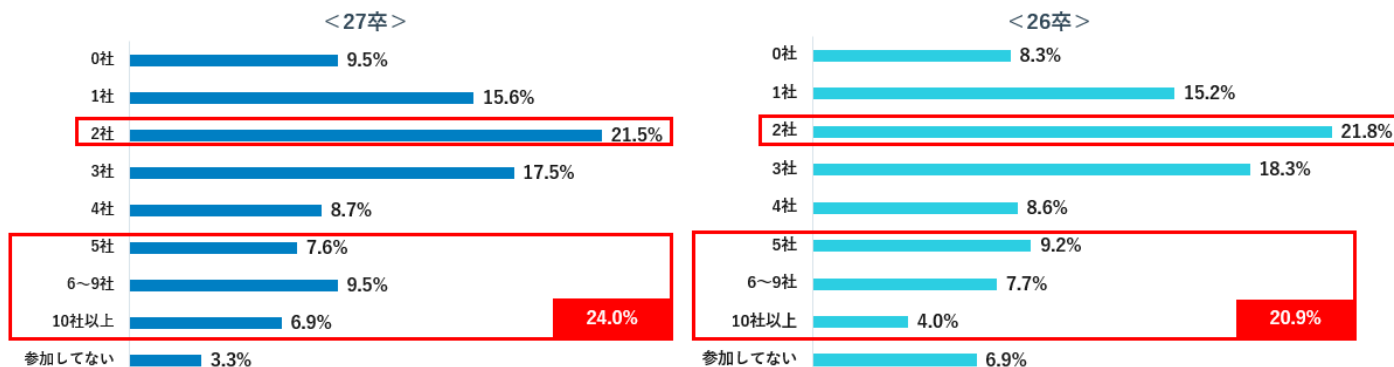


参加してよかった理由の 1 位は「志望企業のことが理解できた」（43.3%）で、全体の約 4 割を占めています。2 位は「志望企業が明確になった」（38.5%）でした。

【本選考に向けた活動】

▶本選考に進もうと思った企業数（インターンシップ・オープンカンパニーに参加した企業）

【図4】本選考に進もうと思った企業数（インターンシップ・オープンカンパニーに参加した企業）（n=275／単一回答）

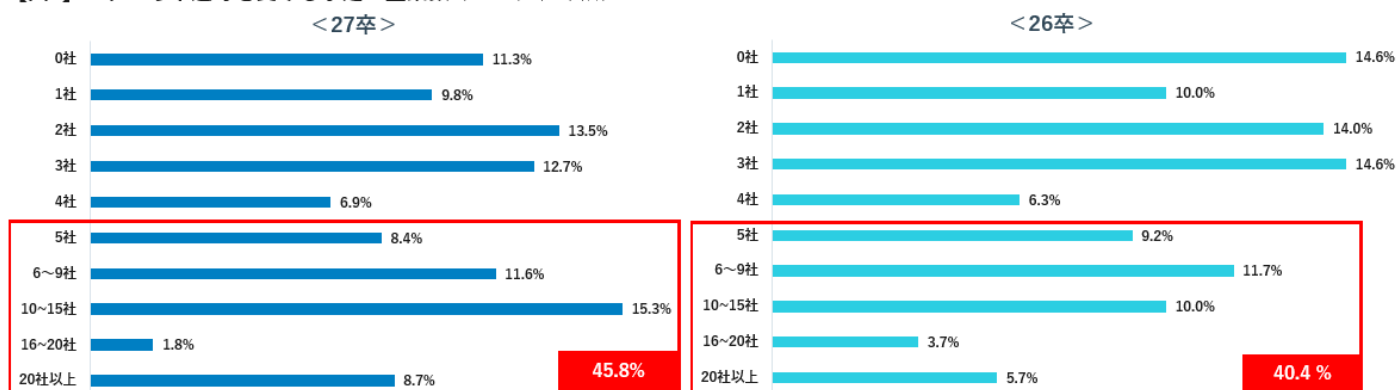


「dodaキャンパス」 「27年卒 夏インターンシップ参加後調査」 (2025.10)

インターンシップ、オープンカンパニーに参加した企業のうち、本選考に進もうと思った企業数は、「2 社」（21.5%）が昨年に続き最多となりました。また「5 社以上」の回答合計は 24.0%となり、26 卒比で 3.1 ポイント上昇しています。

▶これから本選考を受ける予定の企業数

【図5】これから本選考を受ける予定の企業数（n=275／単一回答）

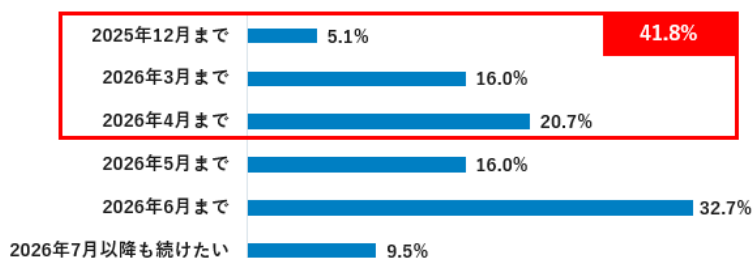


「dodaキャンパス」 「27年卒 夏インターンシップ参加後調査」 (2025.10)

これから本選考を受ける予定の企業数は、「5 社以上」の回答合計が 45.8%となり、26 卒比で 4.4 ポイント上昇しました。

▶就活を終えたい時期

【図6】就活を終えたい時期（n=275／単一回答）



「dodaキャンパス」 「27年卒 夏インターンシップ参加後調査」 (2025.10)

就活を終えたい時期については、「25 年 12 月まで」から「26 年 4 月まで（大学 4 年 4 月）」の回答合計が 41.8%となりました。

■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

【解説者プロフィール】 doda キャンパス編集長 三留 翔太

2009 年、インテリジェンス（現パーソルキャリア）に入社。人材紹介事業、法人営業、キャリアアドバイザー、マネジメントを経験。その後、2016 年よりエリアの組織を管掌し、東海、北海道、東北、中四国、九州エリアの転職支援及び組織拡大に従事。2023 年よりベネッセ i-キャリアに出向し、新卒オファースervice「doda キャンパス」、新卒紹介サービス「doda 新卒エージェント」の責任者に着任。2025 年 4 月、doda キャンパス編集長に就任。

【調査概要】

調査期間：2025 年 9 月 22 日（月）～9 月 28 日（日）

調査対象：doda キャンパス会員の大学 3 年生、修士 1 年生（27 年卒）

調査方法：Web アンケート回答方式

有効回答数：275 人

■ doda 発 新卒オファースervice「[doda キャンパス](https://campus.doda.jp/)」について < <https://campus.doda.jp/> >

「[doda キャンパス](https://campus.doda.jp/)」は、学生が自身の努力や学び・経験などをデータベースに蓄積し、個性を可視化することにより、企業が自社のキャリア教育プログラムやインターン・採用選考等のオファースを送ることができる「doda 発 新卒オファースervice」です。2025 年 6 月時点で約 104 万 3,000 人（2026～2029 年卒）が登録をしており、国内最大級の学生データベースを保有しています。

■ 株式会社ベネッセ i-キャリアについて < <https://www.benesse-i-career.co.jp/> >

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社が 2015 年 4 月に設立した合併会社です。株式会社ベネッセコーポレーションの大学教育事業部門とパーソルキャリア株式会社の新卒就職支援部門が一緒になりました。両社の力を最大限に活用して、大学の教育支援、学生の就活支援、および企業の採用支援を行う事業を推進しています。大学生向け教育事業と新卒学生に特化した就職支援事業を合わせることで、学生の力を伸ばし、学生が自分を活かせる職場に出会い、自らの力で社会に貢献できる人材になることを支援してまいります。教育事業と就職支援事業の一体的な運営を通じて「まなぶ と はたらく をつなぐ」ことを目指します。